



- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などだけがえたり、指をはさんだりするように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室までご連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。
- 本体を安定させるために、シェルフやシェルフに相当する部品(スライドシェルフ・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケットなど、その下段)取付けてください。
- シェルフやシェルフに相当する部品が同梱されている場合は、それぞれが水平であり高さが揃っているか確認してください。

本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はお止めください。

- 各部がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- サビ(ウッドシェルフが同梱されている場合は、カビ)が発生する原因になりますので、湿気の多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面を使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材(塩化ビニル樹脂)の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
- 椅子状のシェルフには、安定しないものはいけません。
- 加熱したお湯・湯沸かし・熱湯のいったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- A/V機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり、よりかかったり、座ったり、踏み合して使用することはお止めください。また、本体に手をのりついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。(ストッパー付きキャスターが同梱されている場合は、必ずストッパーのロックをはずしてから移動してください。)
- アジャスター使用時に本体を移動する時は、載せているものを全て下ろし、ボールをしっかりと持ち上げてゆっくり移動してください。ボール以外を持ち上げる可能性が外れる可能性があります。
- キャスター使用時(オプションパーツ含む)は、水平でない場所や平でない場所を移動する時は、のせているものを全て下ろし、ボールをしっかりと持ち上げてゆっくり移動してください。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井など市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場などでお求めください。)でしっかりと固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。

●シェルフについて：パテンションシェルフ・ウッドシェルフ・スライドシェルフ・ハーフシェルフ・ハンガーボール・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケット・コの字バーなどシェルフに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルフと同様の注意が必要ですよ。

●汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞ったわらかい布で拭き取り、その後乾いたわらかい布で水分を拭き取ってください。

●ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉の使用は避けてください。表面がはがれたり変色する原因になります。化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含む製品を使用する場合は、必ずその注意書きに従ってください。

- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。
- 本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。
- 天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償などは致しかねます。

250416D この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。



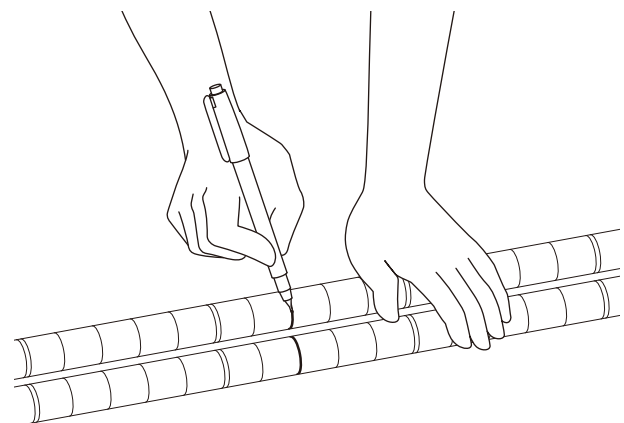
開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。組み立てには必要ありません。

組み立て方

イラストは品番:EL19-15605ですが、他の品番も同じ要領で組み立ててください。

1 シェルフの位置を決める

ポールの溝がシェルフの取り付け位置を示します。同じ位置に印を付けると、組み立てがスムーズになります。



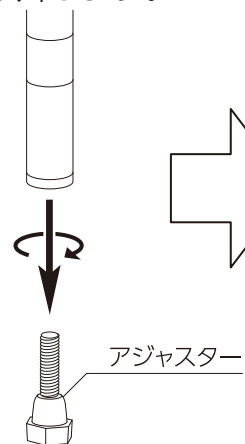
△ 注意

高さを合わせる目安として、等間隔に二重線が付いています。二重線のところは上の線に印をつけます。

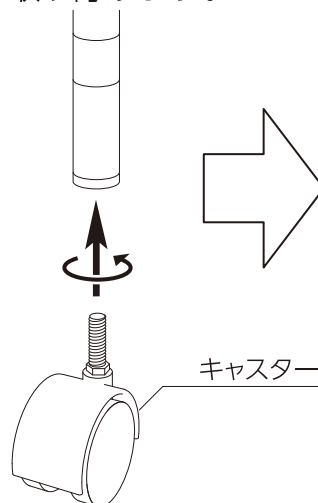
2 キャスターを取り付ける場合

下部ポールからアジャスターを取り外し、キャスターを取り付けます。

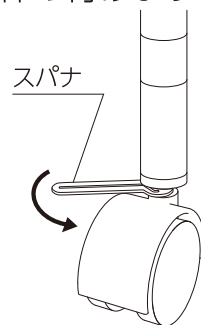
①アジャスターを取り外します。



②キャスターを取り付けます。



③スパナでキャスターを締め付けます。



△ 注意

ポールは必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントが入らなくなります。

△ 注意

ポールの連結部にスリーブを取り付けないでください。

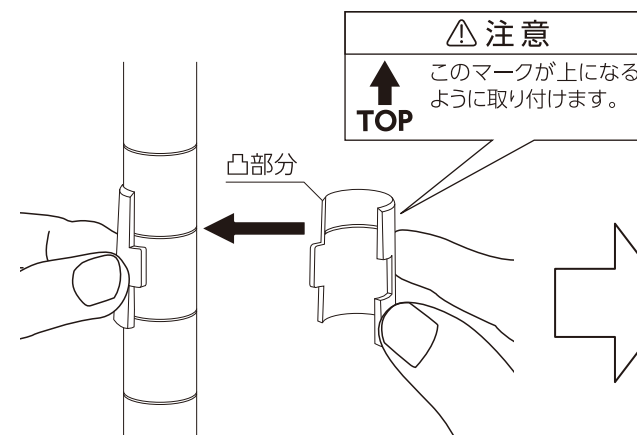
3 スリーブを取り付ける

スリーブをポールの溝にはめ込みます。取り付け後、スリーブが上下に動かないことを確認してください。

スリーブは、各シェルフを取り付ける前に取り付けます。

①スリーブの取り付け

スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うように取り付けます。



△ 注意

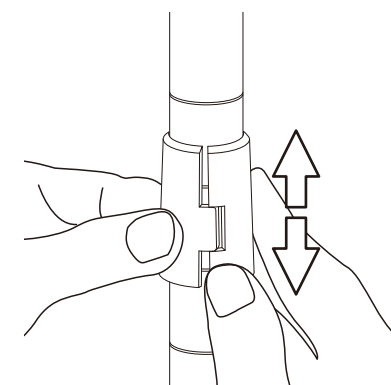
このマークが上になるように取り付けます。

△ 注意

二重線のところは上の線にスリーブを取り付けます。

②取り付け後の確認

スリーブ内側の凸部分がポールの溝にはまって、上下にずれないことを確認します。

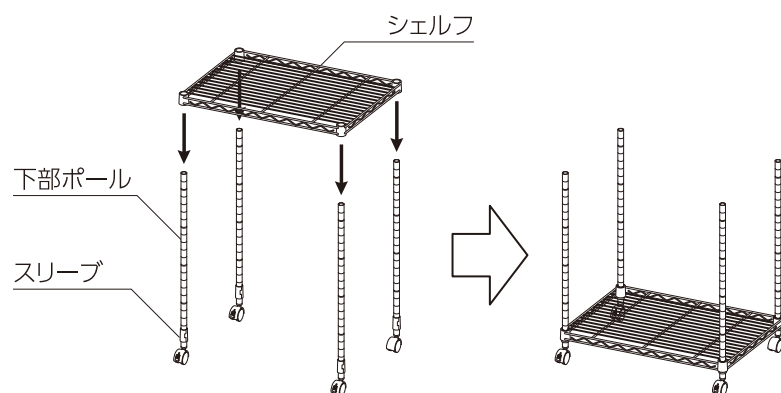


※スリーブはきちんと取り付けられた状態でも隙間が出来ます。

4 シェルフを取り付ける

スリーブを付けたポールを、シェルフのリングに挿し込みます。

シェルフは、必ず最下段から取り付けます。



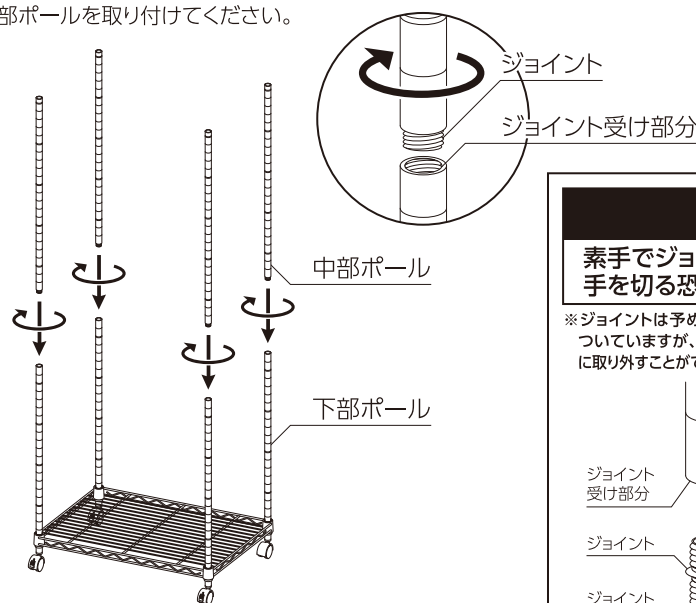
△ 注意

シェルフは必ず水平に取り付けてください。斜めに取り付けるとシェルフが傾きます。

5 (分割式ポールの場合) ポールを連結する

ポールのジョイントをジョイント受け部分にねじ込んで取り付けます。

※3分割の場合は中間ポールを取り付けてから上部ポールを取り付けてください。



△ 注意

ポールは必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントが入らなくなります。

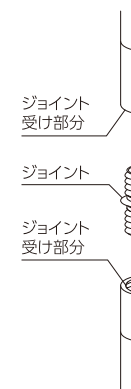
△ 注意

ポールの連結部にスリーブを取り付けないでください。

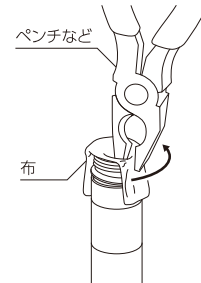
△ 危険

素手でジョイントを回さないでください。手を切る恐れがあります。

※ジョイントは予めポールについていますが、下図のように取り外すことができます。



ジョイントが斜めになった場合
ジョイントを布で覆い、ペンチで下図の方向に回して外します。外した後は垂直に取り付けてください。

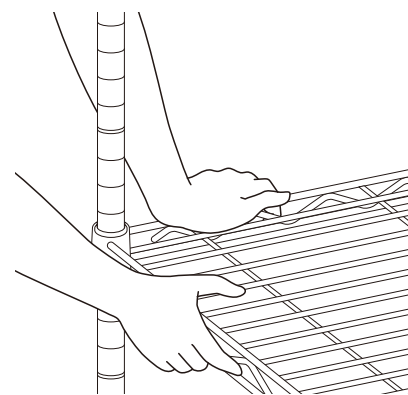


※布を当て、ねじ部をきずつけないようにしてください。

6 シェルフを固定する

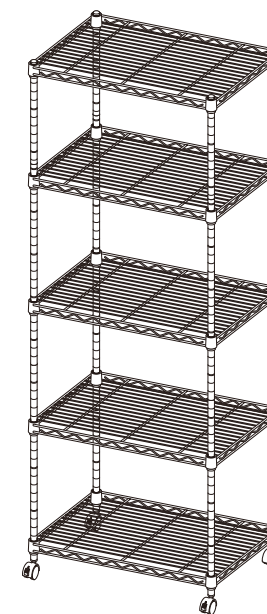
シェルフを取り付けた後

シェルフの外側のワイヤーを持ち、確実に押し込んでください。中のワイヤーに力を加えたり、たたいたりしないでください。



7 完成

組み立て後、取り付け箇所のゆるみを確認し、ゆるみがあれば再度固定してください。



※イラストは品番:EL19-15605ですが、他の品番も同じ要領で組み立ててください。